

令和7年10月15日

開進三中だより

< 第6号 >

—◆たぐましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

全国学力・学習状況調査の結果より (中学3年生 4月実施)

平均正答率 (%)

	全 国	東 京 都	本 校
国 語	54.3	57.0	62.0
数 学	48.3	53.0	61.0
理 科	50.5点		52.7点

※理科は CBT (コンピュータを利用した試験) で実施し、IRT (項目反応理論) に基づき算出したスコアです。
(学校毎に実施した問題が異なります)

本校の3年生は、東京都を国語5、数学8ポイントそれぞれ上回っています。このことから、本校生徒の学力に関してはおおむね良好であると受け止めています。課題としては、全国平均に達していない生徒を「分かる」「できる」ようにするための指導の充実を図ること、そして言語活動 (思考力・判断力・表現力等の育成) を取り入れた学習内容と指導の充実を図ることです。本校生徒の正答率が比較的低かった部分について分析し、国立教育政策研究所発行の解説を参考にしながら今後の学習指導の充実・改善にあたります。

①国語の結果 (抜粋)

設問1の一:【知識・技能】(言葉の特徴や使い方に関する事項)

文脈に即して漢字を正しく使うことができるかどうかをみる問題は正答率が45.5%(都40.6 国35.2)でした。

設問1の四:【思考・判断・表現】(書くこと)

自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる問題は正答率が35.6%(都34.0 国31.0)でした。

設問2の四:【思考・判断・表現】(話すこと、聞くこと)

資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題は正答率が26.5%(都23.7 国23.2)でした。

設問3の一:【思考・判断・表現】(話すこと、読むこと)

表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる問題は正答率が81.8%(都83.3 国80.0)でした。

設問4の二:【思考・判断・表現】(書くこと)

読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題は正答率が41.8%(都34.2 国30.1)でした。

②数学の結果 (抜粋)

設問4：【知識・技能】(関数)

一次関数 $y=ax+b$ について、変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求めることができるかどうかをみる問題は、正答率が54.5% (都38.1 国34.7) でした。

設問5：【知識・技能】(データの活用)

相対度数の意味を理解しているかどうかをみる問題は、正答率が39.4% (都47.6 国42.5) でした。

設問8 (2)：【思考・判断・表現】(関数)

事象を数学的に解釈、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題は、正答率が49.3% (都35.1 国30.3) でした。

設問9 (3)：【思考・判断・表現】(図形)

ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる問題は、正答率が53.0% (都39.2 国33.2) でした。

③理科の結果 (抜粋)

設問1 (5)：【知識・技能】(粒子)

塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる問題は、正答率が63.1% (都47.3 国44.9) でした。

設問4 (2)：【知識・技能】(粒子)

火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる問題は、正答率が96.9% (都95.3 国92.8) でした。

設問7 (1)：【思考・判断・表現】(生命)

小腸の柔毛、肺の肺胞、根毛に共通する構造について学習する場面において、共通性と多様性の見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析して解釈することができるかどうかをみる問題は、正答率が29.2% (都36.0 国34.8) でした。

設問7 (2)：【知識・技能】(生命)

分解に関する身近な事象を問うことで、これまでに学習した理科の知識及び技能を基に、化学変化の分解の知識が概念として身に付いているかどうかをみる問題は、正答率が43.1% (都48.8 国51.6) でした。

生徒質問調査 (アンケート) ※数値は「当てはまる」+「どちらかといえば当てはまる」の割合

① 国語の勉強は好きですか(本校64、都58、国58%)

そして、全国的に次のように回答をしている生徒の方が正答率が高い傾向が見られました。

●授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えている (本校84、都77、国74%)。

●授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えている (本校77、都76、国73%)。

② 数学の勉強は好きですか(本校60、都55、国53%)

そして、全国的に次のように回答をしている生徒の方が正答率が高い傾向が見られました。

●授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できている(本校60、都56、国58%)。

- 問題の解き方が分からない時は、あきらめずにいろいろな方法を考える（本校86、都77、国76％）。
- 授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っている（本校73、都58、国59％）。

③理科の勉強は好きですか(本校56、都61、国64％)

そして、全国的に次のように回答をしている生徒の方が正答率が高い傾向が見られました。

- 授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できている(本校58、都54、国54％)。
- 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしている(本校60、都57、国56％)。
- 授業で課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っている（本校68、都69、国68％）。

【3年生修学旅行】

大阪・京都に修学旅行に行ってきました。暑さは一段落していましたが、万博会場は大混雑でした。そのような中、大阪万博・京都市内を班で協力してしっかり取り組みました。



【生徒会役員選挙】

これからの学校を担う生徒たちが立候補しました。皆、立派な演説を披露してくれました。進行役の選挙管理委員をはじめ、投票する側の生徒たちも真剣に取り組んでいました。



【桜台地区音楽祭】

青少年育成委員会の主催で、近隣の小学校・中学校による合唱、合奏がありました。地域の参観者から大きな拍手が湧き、楽しいひと時となりました。

【保護者の皆さまへ】

11／8（土）に本校において地域合同防災訓練（避難所拠点見学会）が実施されます。詳細は後日配布するプリントをご確認ください。多くの皆様の参加（参観）をお待ちしております。